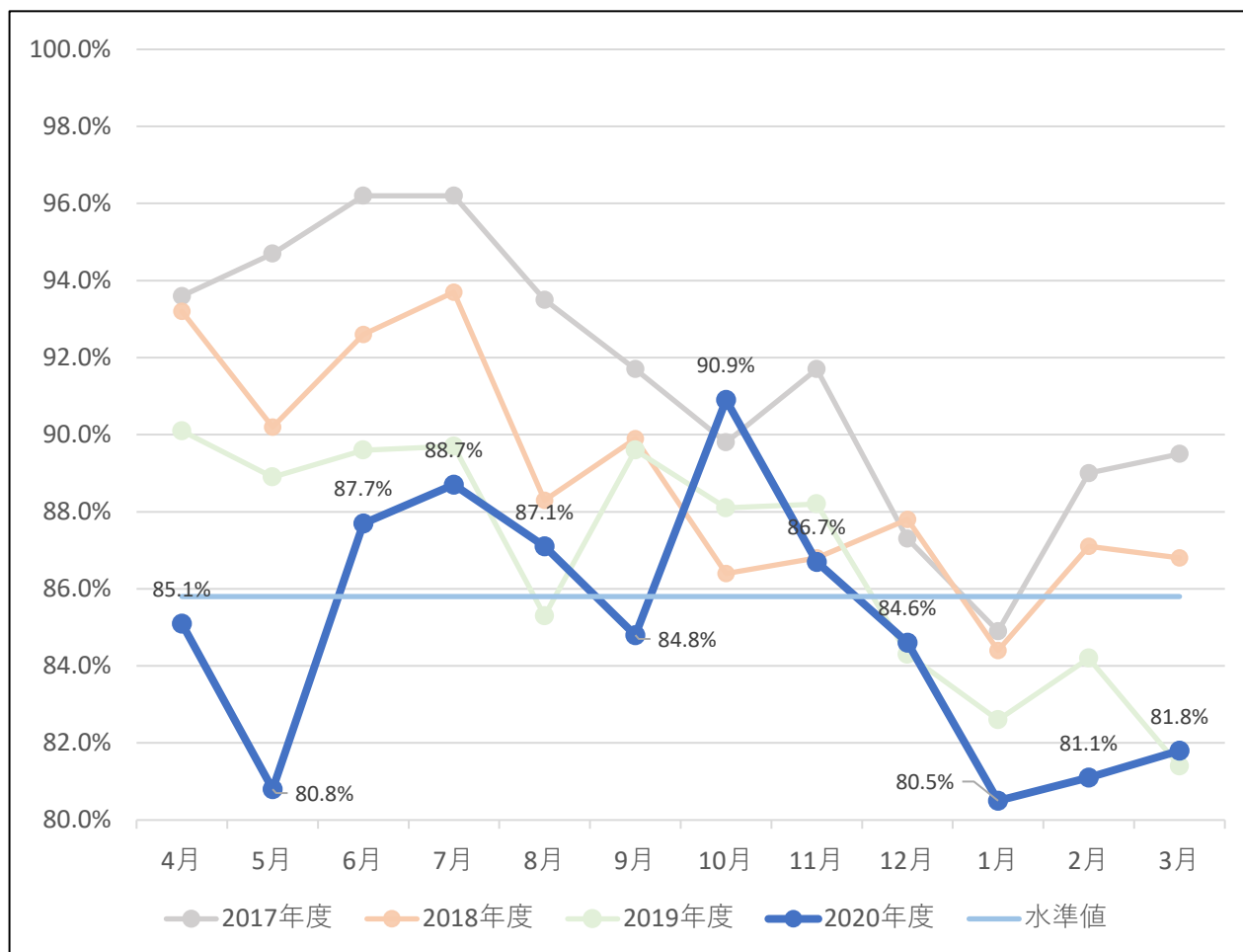


4.救急車・ホットラインの応需率



分子	救急車で来院した患者数
分母	救急車受け入れ要請件数
水準値	85.8% (2019年度QIプロジェクト参加施設の平均値)
説明・考察	<p>[指標の意義]</p> <p>救急車の受け入れ要請にどの程度対応できたかを表す指標です。病院の救急部門だけでなく、病院全体の救急患者の受け入れ体制が整備されているかが問われます。</p> <p>[考察]</p> <p>2020年度下期は水準値を下回る月が多くありました。下期に低下傾向が認められます。2020年度はCOVID-19の流行に伴い転院を円滑に行うことができなかつたため新たな救急患者の受け入れができず低下につながっていると思われます。</p>